

赤字部分の必須事項記載 (例)

* 整理番号	
* 審査結果	
* 受理日	年 月 日
* 許可番号	

火 薬 類 消 費 許 可 申 請 書

正式名称の記載 年 月 日

大 府 市 長 殿

代表者 〇〇〇祭り奉賛会
会長 ● ● ● ●

名 称	〇〇〇祭り奉賛会							
事務所所在地 (電 話)	〒000-0000 〇〇市〇〇町〇〇番地				電話 000-000-0000			
職 業	▲▲▲							
(代表者) 住所氏名 (年 齢)	〒000-0000 〇〇市〇〇町〇〇番地 氏名 (歳)				電話 000-000-0000			
火 薬 類 の 種 類 及 び 数 量	打 揚 煙 火							
	9cm 玉	12cm 玉	15cm 玉	cm 玉	cm 玉	cm 玉	cm 玉	cm 玉
	200 個	80 個	50 個	個	個	個	個	個
	噴 出 煙 火							
	手筒, 台付 300g	手筒, 台付 2400g	手筒, 台付 4000g	手筒, 台付 g	手筒, 台付 g	噴出煙火がある場合は噴出煙火消費計画書を添付すること。		
乱玉については、何本束か。銀滝については何mかなど、補足的な説明を記載すること。	1 本	10 本	2 本	本	本			
	仕 掛 煙 火							
	文字, 絵型	百花園	乱 玉 (10 本束)	水中金魚	仕掛煙火がある場合は、仕掛煙火明細書を添付すること。			
	台	2 台	2 台	台				
目 的	〇〇〇祭り開催のため							
場 所	大府市〇〇町〇〇丁目〇〇番地							
日 時 (期 間)	自 年 月 日				時より 時まで (雨天順延)			
危 険 予 防 の 方 法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火薬類取締法施行規則第 56 条の 4 の煙火の消費の技術上の基準を遵守します。 2. 煙火の消費計画書どおり消費します。 3. 煙火の消費作業に従事する者は、一定の標識を付する。 4. 煙火取扱従事者には、消費作業に従事する時までに保安教育を受けさせます。 5. 噴出煙火については、国の噴出煙火に関する保安基準のほか県の補完基準を遵守します。 							

煙火消費計画書

（該当する□印の中にレ点を付け、その他の場合は□の中にも具体的に記入してください。）

1 煙火購入先の名称又は氏名、住所及び電話番号

○○煙火製造所(株)

_____ ゴム印で可。

○○市○○町○○番地

電話 0000-0000-0000

2 主催者における煙火消費責任者としての総括責任者及び総括責任者を補佐する者

	氏 名	主催団体での役職名
総括責任者	□ □ □ □	○○○（例：会長、煙火長 etc）
同上補佐	■ ■ ■ ■	● ● ●

3 煙火の管理

(1) 煙火置場

設置しません。

電気点火等のため消費中に保管すべき煙火はありません。また、消費準備中は煙火の管理に留意し、火災及び盗難の防止に努めます。

設置します。

ア 位置 打揚筒及び仕掛煙火の設置場所並びに火気の取扱所から当日の天候等やむを得ない場合を除き、20メートル以上離れた風上とします。

地形上やむを得ないため打揚筒の場所から □□□□メートルの位置とします。

イ 構造（当日の天候等により変更する場合があります。）

小屋組 テント張り シート張り 有蓋車

その他 □□□□□□□□□□

ウ 責任者 □ ○ ○ ○ ○ □□□□□□□□□□

エ 容器 木製 段ボール製 難燃性・不燃性容器

その他 □□□□□□□□□□

一筒一発など事前に仕込みが完了するため、消費時において保管すべき煙火がない場合。

主催者側の煙火責任者を記載。（主催者代表者でなくてもよいが当日現場にいる煙火関係の責任者。）

4 煙火の取扱い

(1) 消費場所内の運搬

有 無

煙火置場から筒場への移動等をいう。原則として蓋のある木製又は不燃性容器等とし、段ボール箱による場合は火の粉が入らないような措置をする。

(2) 容器

木製 段ボール製 難燃性・不燃性容器

その他 □□□□□□□□□□

(3) 筒場等における取扱い

容器に収納し、取り出しの都度完全に蓋又は覆いをします。

その他 □□□□□□□□□□

(4) 点火の方法

- 電気
- 焼金
- ロー火
- 導火線・速火線
- その他 ランス

(5) 消費の順序等

種類 時間	噴出 (300 g)	噴出 (2, 40 g)	噴出 (4, 000 g)	打揚煙火 9 cm玉	打揚煙火 12 cm玉
〇〇時～〇〇時	20本	10本	2台		
〇〇時～〇〇時				100個	40個
〇〇時～〇〇時				100個	40個
〇〇時～〇〇時					
計	20本	10本	2台	200個	80個

点火方法（複数の場合あり）

- ・焼金は、早打ちの点火
- ・ロー火は、単発打ち

上記の場合は、直接点火のため防護措置が必要です。

- ・電気点火、導火線点火等の場合は、離隔距離に応じて防護措置等が必要になります。

噴出煙火の場合は、仕掛煙火で使用される焰管（ランス）と同様のもの

5 煙火の種類

- 打揚煙火 申請書記載のとおり。なお、袋物及び吊物の消費は行いません。
- 仕掛煙火 別添明細のとおり
- 噴出煙火 別添噴出煙火消費計画書のとおり

本県では許可していません。

6 危険予防の方法

(1) 警戒措置

消費場所の図面で筒場からの安全な距離、危険区域境界、警戒措置などが記載されているか確認してください。

■ 煙火の消費に際しては、あらかじめ定めた危険区域（配置図のとおり）の進入可能な境界に柵又はロープ等をして、その付近に警戒札（赤旗、立て札等）を掲げ、又は警戒員を配置し、関係者以外の者の立入りを禁じ、安全を確認のうえ消費します。なお、消費準備中は、火災、盗難及び事故防止のため、必要な警戒措置を講じ関係者以外の立入りを制限します。

- その他

(2) 道路規制

- 有（道路管理者又は警察官の指示に従い一時規制を行います。）
- 無

許可等が必要な場合。

(3) 防護措置等

- 不要（離隔距離 20メートル以上）
- 要（離隔距離 0メートル）

直径 30 mm 超の打揚煙火は、離隔距離に応じた防護措置、安全対策が必要なので補完基準により、確認してください。

■ 畳、ポリカーボネート若しくは鋼板又はこれらと同等程度の機能を有する防護措置を行います。

- ヘルメット等の安全対策の実施

打揚煙火、仕掛煙火に従事する者は、ヘルメット等を着用とし、畳等による防護措置が必要な場合は、両方にチェックしてください。

(4) 不発煙火の回収

- ア 回収指揮者 ○ ○ ○ ○
- イ 回収従事者数 ● 名
- ウ 回収の時間 終了後 終了時から 午後〇〇 時まで
翌日 午前〇〇 時から 午前〇〇 時まで

黒玉の確認は徹底してください。特に不特定多数の者が出入りする公園などで消費する場合は、確実に回収すること。また、後日黒玉が発見された際はバケツ等で水に漬けるなどの措置をし、煙火業者に連絡してください。

7 事故発生時の措置

直ちに消費を中断し、人身事故の場合は救命措置を講じ、火災の場合は消防機関に通報します。ま

た、現場の保存と安全対策を行い警察官に届け出ると同時に許可行政庁に通報します。

【通報先：許可行政庁】

行政庁名	大府市長（ 予 防 課 ）
電 話	（ ） -

事故等の通報は速やかに行ってください。

8 煙火取扱従事者等（噴出煙火消費者については、別紙のとおり）

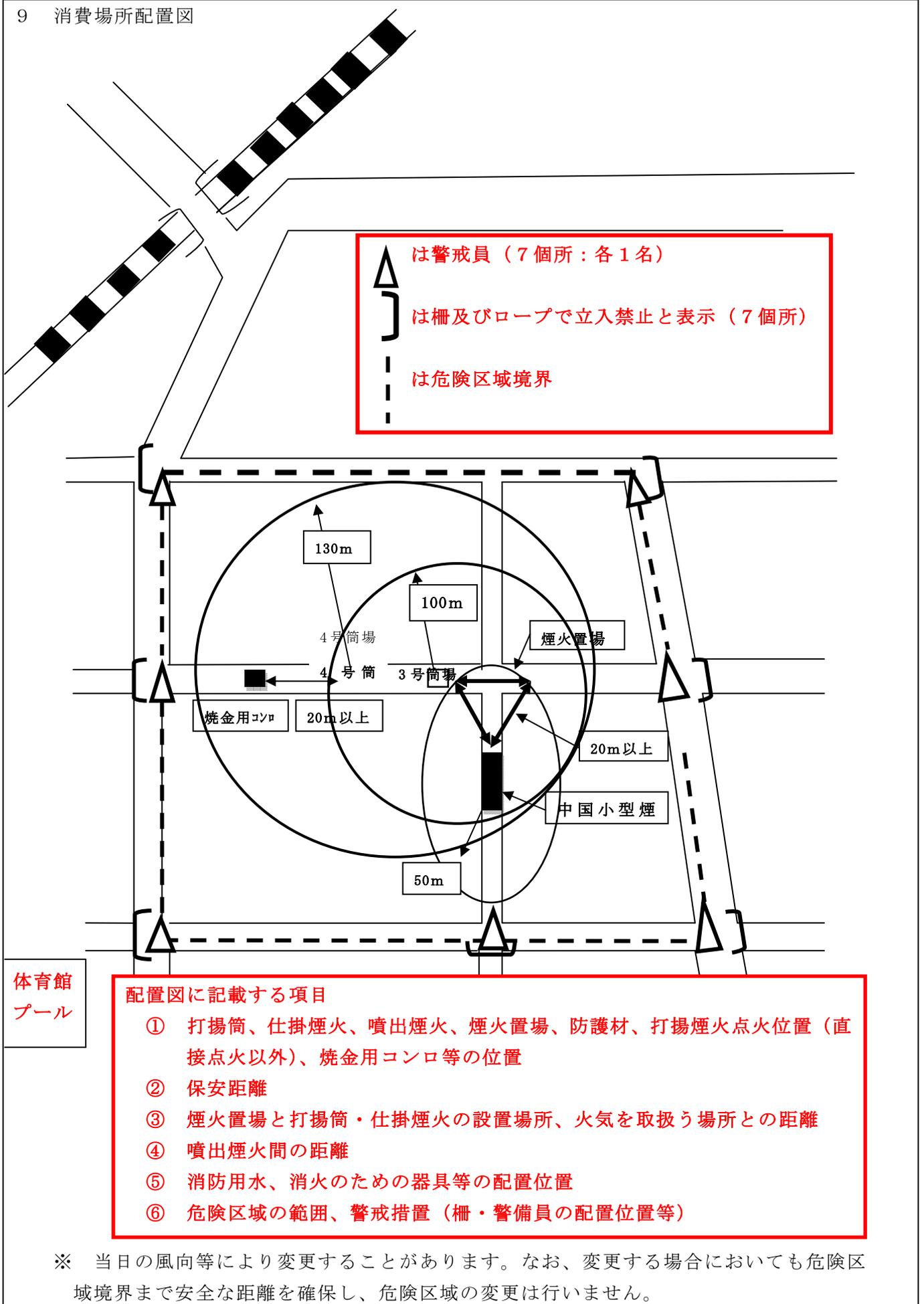
(1) 従事者名簿

氏 名	生年月日	住 所	作業分担	煙火消費 保安手帳		経 験	
				有	無	有	無
愛知太郎	S00.00.00	●●市●●町●●		○		○	
岡崎二郎	S00.00.00	●●市●●町○○			○	○	
大府三郎	S00.00.00	●●市●●町▲▲			○	○	
名古屋四郎	S00.00.00	●●市●●町△△			○	○	
一宮五郎	S00.00.00	●●市●●町××			○		○
1種手帳・・・協会主催の保安教育を受講した者 2種手帳・・・1種手帳取得後、免状所有者は3年、 その他は5年以上の経験を有する者 臨時手帳・・・協会会員による保安教育受講者 （旧：臨時従事者証）					○		○
○○△△	S00.00.00	○○市○○町△△	緊急時連絡員		○		○
煙火従事者は、事前に保安教育を受ける必要があります。							
煙火従事者（臨時に従事する者）は、当日の変更があるので、従事する可能性のある者は全員記載してください。（別紙としても可。）							

- ※ 1 作業分担の欄には、統括責任者に◎印、筒場責任者に○印、煙火置場責任者に△印を記載してください。なお、小規模で責任者を兼務する場合は「全」と記載してください。
- 2 煙火取扱従事者との連絡あるいは危険区域内の警戒措置等のため危険区域に立ち入ることが必要と主催者が認めた者は、安全確保の指導を受けヘルメット等の安全対策及び関係者であることがわかる措置を講ずることとし、作業分担欄に役割を明記してください。

保安教育とすると取扱従事者の保安教育と紛らわしいので、安全確保の指導としましたが、内容は必要最小限の保安教育です。

9 消費場所配置図



▲ は警戒員（7個所：各1名）
 } は柵及びロープで立入禁止と表示（7個所）
 - - - は危険区域境界

体育館
 プール

- 配置図に記載する項目
- ① 打揚筒、仕掛煙火、噴出煙火、煙火置場、防護材、打揚煙火点火位置（直接点火以外）、焼金用コンロ等の位置
 - ② 保安距離
 - ③ 煙火置場と打揚筒・仕掛煙火の設置場所、火気を取扱う場所との距離
 - ④ 噴出煙火間の距離
 - ⑤ 消防用水、消火のための器具等の配置位置
 - ⑥ 危険区域の範囲、警戒措置（柵・警備員の配置位置等）

※ 当日の風向等により変更することがあります。なお、変更する場合においても危険区域境界まで安全な距離を確保し、危険区域の変更は行いません。

1 0 仕掛煙火の明細

仕掛煙火の構造、固定方法等を示した図面を添付してください。

- ① 仕掛煙火の構造と固定方法がわかる図面等（外観図及び断面図）を添付してください。
- ② 輸入煙火（中国小型煙火等）は、輸入煙火明細書を添付してください。

噴出煙火消費計画書

1 臨時作業従事者等の保安教育計画

(1) 保安教育の日時及び場所

月 日	時 間	場 所	備 考
〇〇月〇〇日	午後〇時〇分～ ●時●分	〇〇地区公民館	〇〇地区手筒保存会
〇〇月〇●日	午後〇時〇分～ ●時●分	●●地区公民館	●●地区手筒保存会
月 日	時 分～ 時 分		
月 日	時 分～ 時 分		

※ 保安教育を分けて行う場合は、備考欄に対象とする地区名、保存会名等を記載してください。

(2) 保安教育責任者

〇 〇 〇 〇

煙火製造業者における保安教育の責任者名

2 薬量別の噴出煙火消費計画

薬 量	本数	手筒の別 台付	製造業者名	同時消費本数	消費時の移動の有無
400グラム	20本	手筒・台付	〇〇煙火製造所	3本	有・無
2,400グラム	10本	手筒・台付	〃	2本	有・無
4,000グラム	2本	手筒・台付	〃	1本	有・無
グラム	本	手筒・台付		本	有・無
グラム	本	手筒・台付		本	有・無
グラム	本	手筒・台付		本	有・無
グラム	本	手筒・台付		本	有・無

※ 消費時の移動とは、手筒を移動しながら消費するもので、筒を持ち上げる際の移動は含みません。

同時に消費する最大本数

薬量の多いものは、移動しながらの消費はしないこと。

3 保安距離等

保安距離の緩和の有無

■ 有 □ 無

項 目	保安距離	保安距離緩和の場合の措置内容
噴出煙火を横にして点火する場合の吹き出し方向の前後	メートル	(1) パネル等の種類 合板・畳・鉄板・その他 () (2) パネル等の高さ 90センチメートル・180センチメートル その他 ()
筒の側面	メートル	(1) パネル等の種類 合板・畳・鉄板・その他 () (2) パネル等の高さ 90センチメートル・180センチメートル その他 ()

噴出煙火は、点火時に筒抜けすることがあり、筒の前後、特に筒の底方向が最も危険。このため点火時の底方向には観客がいないことが望ましい。又、パネル等は噴出煙火の底方向に数メートル離して設置するなどされたい。

4 噴出煙火消費従事者

別添の名簿のとおり

・原則18歳以上
 ・経験の無い者は、できるだけ少量の物とするよう指導してください。

噴出煙火消費従事者名簿

No.	氏名	生年月日 (消費経験の有無)	噴出煙火の内訳 (手筒、台付又は薬量別)					製造者名	備考
			手筒 台付	手筒 台付	手筒 台付	手筒 台付	手筒 台付		
			400グラム	2,400グラム	4,000グラム	グラム	グラム		
1	○○○○	SO・○○○ (有・無)	2本	2本	○			No. 1	○
2	○○○○	SO・○○○ (有・無)	2本	2本	○			No. 2	△
3	○○○○	SO・○○○ (有・無)	2本	2本				No. 3	
4	○○○○	SO・○○○ (有・無)	2本	1本				No. 4	
5	○○○○	SO・○○○ (有・無)	2本	1本				No. 5	
6	○○○○	SO・○○○ (有・無)	2本	1本				No. 6	
7	○○○○	SO・○○○ (有・無)	2本	1本				No. 7	
8	○○○○	SO・○○○ (有・無)	2本					No. 8	
9	○○○○	SO・○○○ (有・無)	2本					No. 1	
10	○○○○	SO・○○○ (有・無)	2本					No. 1	
11	○○○○	SO・○○○ (有・無)							点
12		・ (有・無)							
13		・ (有・無)							
14		・ (有・無)							
15		・ (有・無)							

- ※ 1 消費従事予定者は全員記載し、変更があった場合は事前に修正し、許可申請先に提出してください。
- 2 製造者名は、本表のNo. で記載しても構いません。
- 3 備考欄に消費責任者は○印、煙火置場責任者は△印、点火のみに従事する者は、「点」と記載してください。